



令和6年5月発行 No.6-4 (全畜種)
埼玉県川越家畜保健衛生所
電話：049-225-4141
FAX：049-226-9653
緊急携帯 090-7191-3473
Eメール：r254141@pref.saitama.lg.jp
(夜間、土日祝祭日は緊急携帯に転送)

家畜衛生だより

電子で手続き可能に！



「飼養衛生管理等支援システム」講習会開催

令和6年10月より飼養衛生管理に関する手続きの一部が電子化されます。それに伴い、手続きに利用する「農林水産省共通申請サービス」の操作講習会が行われます。関東エリアでは下記のとおり開催されますので、当日会場でシステムの体験を希望される場合は、別紙にご記入の上、当所までご提出ください。

<講習会日程>

- 会場 TKP 東京駅カンファレンスセンター(東京)
- 日時 令和6年6月 7日(金) 午前9時～12時
- 申込締切 令和6年5月26日(日) **川越家保必着**
- 参加者決定日 令和6年5月29日(水)

※詳細は別添のチラシを参照してください。

※会場参加は人数制限があるため、必ず受講できるとは限りません。

※なお、他会場含む全日程(別添チラシ参照)でオンライン配信も予定されています。

オンラインの場合は会場不問ですので、御都合に合わせて御参加ください。

電子化される手続き例



令和6年10月～
家きん一斉点検



令和7年2月～
定期報告



令和7年5月～
豚一斉点検

飼養衛生管理等支援システム講習会

飼養衛生管理等支援システムとは・・・

農林水産省共通申請サービス上で、飼養衛生管理基準に係る自己点検結果の定期報告等や報告結果の解析を行えるシステムです。

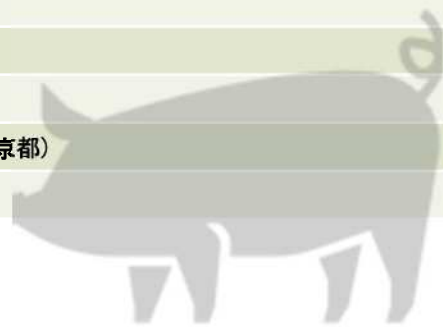
1. 講習内容等

- ・ 時 間：午前9時から正午まで
- ・ 内 容：共通申請サービスの基礎操作、申請書の作成・申請、構成員の登録業務等
- ・ 持ち物：特になし

講習資料は印刷したものを当日配布します。また、講習で使用するパソコンも当日会場に用意してありますので、手ぶらで来ていただけます。

2. 日時場所

ブロック	日にち	場所
関東	5/31(金)	BizComfort水戸(茨城)
	6/7(金)	TKP東京駅カンファレンスセンター(東京)
北海道	6/14(金)	TKP札幌駅カンファレンスセンター(札幌)
	6/20(木)	とかちプラザ(帯広)
九州沖縄	6/26(水)	TKPガーデンシティ博多新幹線口(福岡)
	7/3(水)	鹿児島中央ビルディング(鹿児島)
東北	7/9(火)	TKPメトロポリタン盛岡カンファレンスセンター(岩手)(調整中のため変更の可能性あります。)
	7/16(火)	山形テルサ(山形)
中国四国	7/23(火)	TKPガーデンシティPREMIUM広島駅(広島)
	7/30(火)	サンポートホール高松(香川)
東海	8/6(火)	TKPガーデンシティPREMIUM名古屋駅前(愛知)
	8/20(火)	じゅうろくプラザ(岐阜)
北陸	8/27(火)	nino3貸会議室(新潟)
	9/6(金)	TKP金沢新幹線口会議室(石川)
近畿	9/13(金)	TKPガーデンシティ京都タワーホテル(京都)
	9/20(金)	神戸国際会館(兵庫)



3. 受講注意点

- ・本講習はハンズオン形式（※）で行います。1会場あたり定員は25名のため、ご参加いただけない場合もありますのであらかじめご了承ください。
（※）説明を聞きながら、実際にその場で本システムを体験していただく研修です。
- ・当日はMicrosoft Teamsでもオンライン配信を行います。ご自身のパソコンやスマートフォンでもご視聴いただけますが、通信費等のご利用者負担となります。
- ・原則、お住いの地域のブロックにご参加ください。他ブロックのご参加のご希望の方はお問い合わせ先までご連絡ください。
- ・講習参加に必要な宿泊費、交通費は参加者負担となります。

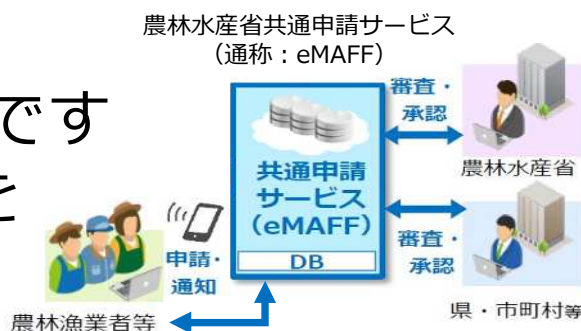
お問い合わせ
埼玉県川越家畜保健衛生所
TEL : 049-225-4141
FAX : 049-226-9653



定期の報告等(※)の手続きが電子化されます

電子化に伴い
eMAFF IDの取得が必要です
eMAFF ID取得の手続きを
お願いいたします

【eMAFF ID取得の流れは裏面又は右のQRコードへ】



電子化によるメリット

- ◆ **インターネット環境があればどこからでも提出できるようになります**
インターネットに接続できる端末（パソコン、スマホ等）があれば自宅や農場から提出ができ、市役所や家保等の窓口への提出や郵送が不要になります。
オフライン環境でも報告書の作成ができます。
※これまでどおり紙での報告も受け付けます。
- ◆ **過去の履歴を引用して報告書の作成ができるようになります**
電子化後は提出されたデータが保存されるようになるので、履歴を引用することで報告書の入力や書類添付の手間が省けます。
- ◆ **報告したデータに基づき、それぞれの農場にあった飼養衛生管理等の指導が受けられるようになります**

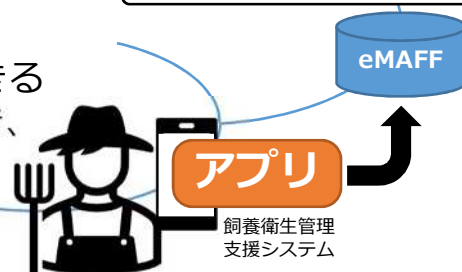
スマホ向け

手続きの電子化にあたってアプリ開発も行っています

アプリを利用すると

- 飼養衛生管理基準をチェックする際に、写真や図、説明文 わかりやすい 参照できる
- 前回の報告結果と今回の報告結果が比較でき、遵守状況の変化が目に見える

R6.4月から開始予定



(※)令和6年度から電子化される手続きは

- 令和7年2月の**定期の報告**（全家畜の所有者）のほかに
- ・令和6年10月から**家きんの一斉点検**（家きんの所有者）
- ・令和7年5月から**豚等の一斉点検**（豚等の所有者）等が対象になります

「gBizID エントリー」の取得

eMAFFでは、複数の行政サービスを1つのアカウントにより、利用することのできる認証システム「gBizID」の登録が必要です。

※gBizIDアカウントは、無料でご登録いただけます。

詳しい取得方法は、以下のeMAFFポータルをご覧ください。

eMAFFポータル：<https://e.maff.go.jp>

「eMAFF プライム」の取得

gBizで
本人確認
する場合

- ◆ 法人は法務省が発行する印鑑証明書、個人事業主は市町村が発行する印鑑登録証明書の提出を行うと、gBizID エントリーからgBizID プライムに昇格します。
- ◆ gBizID プライムでeMAFFにログインします。eMAFFポータル画面右上にある「ログイン」からgBizID（メールアドレス）とパスワードを入力すると、eMAFF プライム（eMAFF ID）が自動生成されます。

eMAFFで
本人確認
する場合
(※個人事業主
に限ります)

- ◆ eMAFFポータル画面右上にある「ログイン」からgBizID（メールアドレス）とパスワードを入力すると、本人確認が必要なeMAFF エントリーが自動生成されます。
- ◆ 本人確認は、
 - ・マイナンバーカードを用いてオンラインで行う方法
 - ・審査機関（国、自治体、地域農業再生協議会等）を訪問し、本人確認証明書を提示して対面で本人確認を行う方法があります。※本人確認の審査完了までに最大で1週間程度かかることがあります。本人確認後、eMAFF プライムに昇格します。

eMAFFを利用する場合、利用規約に同意していただく必要があります（初回ログイン時）。

eMAFFを利用してオンライン申請

各制度のマニュアル等を参照の上、オンライン申請を行ってください。

マニュアル：<https://e.maff.go.jp/Manual>

Wiki：<https://e.maff.go.jp/Wiki>

お問い合わせ

Webフォーム：<https://e.maff.go.jp/Inquiry>
TEL：0570-550-410(ナビダイヤル)
平日9時30分～17時30分（土日祝日・年末年始を除く）



別紙

令和 年 月 日

川越家畜保健衛生所
家畜防疫担当 春山宛
(FAX:049-226-9653)
(E-mail:r2541411@pref.saitama.lg.jp)

飼養衛生管理支援システム講習会について

東京会場で開催される標記講習会について、下記の者の参加を希望します。

氏名	メールアドレス	電話番号	畜種	備考

※参加希望者が制限人数を超過した場合は農林水産省動物衛生課で調整します。

標記講習会のオンライン配信について、下記の者の傍聴を希望します。
(後日 URL を配信いたします。)

氏名	メールアドレス	電話番号	畜種	傍聴希望日※

※傍聴を希望する会場と日にちを御記入ください。

※回答は5月26日(日)までにメール又はFAXで送付をお願いします。